

ジャムの味とバラの香りに

つまれた チャレンジ教室

今年度2回目の定期講座「チャレンジ教室」は、町のマイクロバスに乗って出かけ学習をしました。この学習は、年10回の教室の中で1回だけ公民館から外に出て学習や体験を行っているもので、今年度は広島県竹原市のアヲハタジャムの工場見学と、世羅町のバラ園に13名で出かけました。

アヲハタジャムでは、まず見学者専用施設で会社の歴史や、安心で安全な商品を作るための企業方針などの説明を映像により受けました。続いて工場に移り、

ガラス張りとなった2階からジャムの製造から瓶詰め、そしてシール張りなどオートメーション化された機械工程を順番に説明を受けながら見学しました。

ここでは、1分間に300本、1日で15万本ものジャムが作られていて、機械による検査はもちろん、人の目により異物などの混入がないかを見続けるなど徹底した衛生管理がなされていました。(残念ながら、工場内の写真撮影は禁止されていたため、製造工程の写真は写せませんでした。)



創業から93年、低糖度ながらも美味しく、素材の香りも逃がさないジャムを作るためにたゆまぬ努力を続けていることに感銘を受けつつジャムを購入して会社を後にしました。

昼食後、世羅道の駅で土産など購入して、次に向かったのは標高五四〇m、広さ一・八ヘクタールのバラ園「世羅高原花の森」。ここには135種、7万1千本のバラが植栽されており、皆さん園内を歩きながら満開を迎えたバラの色と香りを楽しんでおられました。

年1回のお出かけ学習、天候も雨から回復して、車内では野菜の生育状況や獣害対策などの話で盛り上がりつつありました。途中、大田市の広報に掲載された『冤罪』をテーマに人権学習もしました。



獣による被害対策学習会

6月12日(木)、連合自治会主催により獣による農産物等の被害対策学習会が、江口祐輔さん(麻布大学教授、おおち山くじら研究所所長)を招いて開催されました。

近年、猪をはじめ猿や熊などによる農作物の被害が増えていることから、それら動物の習性や防護対策を学ぶ目的で開催されたもので25名の皆さんが熱心に聴講されました。

講師は、動物に背中を見せてはいけななど自分の身を護る術についての話からはじまり、捕獲に対する補助制度により捕獲頭数は増えているが、被害面積は以前と変わっていない実態とその理由などを映像を交えながら話されました。

そして、作物残渣、放棄竹林、放任果樹などにより、美味しい食べ物に出会った動物は山には帰らず人里に住み着いて被害が拡大する。また、メッシュや電気柵などを設置しても、適正な管理をしないと効果は無い実態な



ど実例を示しながら話されました。この度の学習会では、一般論を学びましたが、実際には現地での講習会が効果的であるとのこと、呼んでもらったら出向きますとのことでした。地域や集落で学ぶ機会を設けられることをお勧めします。

夏こそスパイスカレー

今年度第1回目の「季節の料理教室」は、6月9日(月)に『uspice』(多伎町)の神田さんを講師に迎えて「エビのココナツカレー」を教わりました。

初めに講師のデモンストレーションがあり、要所所で質問等しながら完成までを見た後、3班に分かれて調理開始です。

まずは一番のポイントとなる玉ねぎを炒める段階で、早くも班により微妙な差ができ、「うわあ、焦げとる。大丈夫?」「あ、こっちの班のはいい感じの色」などと言いながら調理は進みました。最後にスパイス入りの熱いオイルをカレーのフライパンに注ぐと「ジュッ!」と大きな音がして、皆一斉に「オオッ!」。各班とも、あめ色玉ねぎのおこげの差も感じないほどの美味しそうなカレーが出来上がりました。



会食では、講師が持参された5種類の副菜と共に皿に盛りつけると、まるでお店でいただくカレーのよう。口々に「美味しいっ!」と幸せそうに食べておられました。

帰り際には、講師からスパイスのお土産をいただき、併せて販売もあり、自宅でも美味しいカレーが作られることでしょう。



熱々のピザと

さわやかフルーツポンチ

5月の「ほのぼのサロン」は22日(木)に開催され、血圧測定、ラジオ体操、口腔機能向上のための早口言葉の後は、お楽しみのピザとフルーツポンチ作りです。

石窯を使った料理はサロンでは4回目ながら久しぶりのため、以前の経験を思い出しながら生地を延ばして、その上にたっぷりの野菜やチーズなどの具材を載せて石窯に入れると1分ほどでこんがり熱々ピザが焼きあがりました。「わぁー、お店のピザみたい!」「おいしそう!」との声が聞こえてきました。

同時進行で、果物を切ったり白玉を湯がいたりして、暑いこの日にぴったりのサイダー入りのさわやかなフルーツポンチも完成。皆さんでおしゃれなランチタイムとなり、



楽しく、そして美味しくいただきました。
また、この日はサロンで1年間使うコーヒークップの絵付け体験もあり、それぞれ白いカップに専用のペンで本を見たり、スマホの画像を見ながら好きな文字や花や動物など、思い思いの絵を描きました。このカップは焼き付けをして6月のサロンからお茶の時間に使っていきます。



雨の中 ありがとうございます

5月25日(日)、今年1回目の交流センターの美化活動を1区と2区の自治会の皆さんに実施していただきました。当日は、朝から天気予報どおりの雨でしたが、皆さん、雨ガッパなどを着て上の段の草取りや側溝泥上げ、グラウンドの草刈りなどに精を出してくださいました。

お陰でとても綺麗になりました。お忙しい中、ありがとうございます。



みどりの風

詩のコーナー

ありがとうございます

空 ありがとうございます

今日も私の上に来てくれて

曇っていても分かるよ

宇宙へと青くひろがっているのが

花 ありがとうございます

今日も咲いていてくれて

明日は散ってしまうかもしれない

でも匂いも色ももう私の一部

お母さん ありがとうございます

私を生んでくれて

口に出すのは照れくさいから

一度つきりしか言わないけれど

でも誰だろう 何だろう

私に私をくれたのは?

限らない世界に向かって私は呟く

私 ありがとうございます

谷川俊太郎詩集

『子どもたちの遺言』

作者 谷川俊太郎

発行所 校成出版社

お知らせコーナー（公民館・交流センター・連合自治会 等から）

◆『有害鳥獣駆除花火講習会の開催』について（連合自治会から）

株式会社ライズによる駆除花火講習会が次のとおり開催されますので紹介します。

日時 6月27日（金） 受付：午後0時30分から1時15分まで

講習：午後1時30分から2時30分まで

会場 沢谷体育館

※講習開始15分前には受付が終了となります。

受講料 株式会社ライズ（電話 086-295-1179）の規定による

◆『公民館定期講座開講式の開催』について（公民館から）

沢谷公民館定期講座の開講式を次のとおり開催します。なお、町の人権・同和教育推進協議会主催の講演会（第1回）を開講式とさせていただきますのでご了承ください。

日時 7月8日（火） 午後1時30分から3時まで

会場 みさと館1階町民ホール

講師 秋風千恵さん（松江市）

演題 『配慮の平等』の社会に向けて 障害者差別解消法に定める“合理的配慮”とは

◆『交流センター周辺(小学校跡地)環境美化活動』について（連合自治会から）

交流センター周辺の環境美化活動は次の日程です。よろしくお願いします。

日時：7月27日（日）午前7時から 当番自治会：九日市、九日市下、片山

★行事予定（6/26～7/31）

行 事	日 時	会 場
ほのぼのサロン	26（木） 9：30～	多目的室・調理室
ニコニコ健康教室	27（金） 9：30～	和室
鳥獣追払い花火講習会	27（金） 13：30～	体育館
陶芸教室（公民館定期講座）	7／1・15・22 9：30～	多目的室
食生活改善推進員地域別再研修	7／ 1（火） 10：00～	調理室・多目的室
青パト隊一斉パトロール	1（火） 18：30～	駐車場から
自治会輸送バス	3（木） 8：40～	（沢谷～飯南町）
Enjoy！七夕	5（土） 9：30～	全館
チャレンジ教室（公民館定期講座）	7（月） 10：00～	多目的室
からだほぐし教室（公民館定期講座）	8（火） 10：00～	和室
公民館定期講座開講式	8（火） 13：30～	みさと館町民ホール
ニコニコ健康教室	11・25（金） 9：30～	和室
季節の料理教室（公民館定期講座）	14（月） 10：00～	調理室・多目的室
【町議会議員選挙・参議院議員選挙投票日】	20（日） 投票所は再編により、沢谷は交流センター1カ所です。	
ほのぼのサロン	24（木） 9：30～	多目的室・調理室
夏のクラフトと星空観察（別のチラシ参照）	25（金） 17：45～	みさと館、三瓶自然観サヒメル
シャワークライミング（1回目）	26（土） 9：00～	全館
交流センター環境美化（3・4区）	27（日） 7：00～	広場・グラウンド
スポーツ吹矢教室（公民館定期講座）	29（火） 9：30～	体育館
健康診断結果報告会	29（火） 13：00～	多目的室
集まれ！沢谷っ子 夏を楽しもう！	30（水） 10：00～	全館

沢谷地域の人口と世帯数（5月末時点の住民基本台帳数値） ※（ ）内は前月比増減
人口440（±0）〔男性220人（±0）・女性220人（±0）〕 世帯207世帯（－1）

〒699-4712 美郷町九日市 118 番地 沢谷公民館発行 TEL：75-1920 FAX：76-0022